



働くこと、生きること

—『仕事。』が教えてくれた未来への種
校長 紙屋貴志

先日、インタビュー集『仕事。』を読みました。映像作家、写真家、詩人など、さまざまな分野で活躍する人たちが、自らの歩みを語っています。印象的だったのは、彼らが決して最初から「特別な才能」を持っていたわけではないことです。むしろ、試行錯誤や失敗、迷いを繰り返しながら、自分にとっての「働く意味」を見いだしてきたことでした。

ある写真家は、高校時代は特に目立つ存在ではなく、進路にも迷っていたそうです。たまたま文化祭で友人に頼まれて写真を撮ったことがきっかけで、カメラの奥深さに魅せられました。そこから独学で学び、アルバイト先で人の表情を撮る経験を積み、やがてプロとして独立。振り返って彼は「最初の一步は、誰かに頼まれたことをただやってみただけだった」と語ります。

詩人のインタビューも心に残りました。大学卒業後、出版社で働きながらも、自分の書きたい言葉を持て余していた彼は、ある日「自分の詩を世に出すのはまだ早い」と思ってしまい、原稿を机の引き出しにしまい込んだそうです。しかし、同僚が偶然その詩を読み、「これ、もっと多くの人に届けたほうがいい」と背中を押してくれたことで、出版の道が開けました。

『仕事。』の中で繰り返し語られていたのは、「誰かとの出会いが、自分の道を変える」ということです。保護者や地域の皆さんも、日々の暮らしの中で、子どもや若者にさりげなく投げかけた言葉や差し伸べた手が、将来の方向を決定づけることがあるかもしれません。それは大きな励ましでなくても、日常の中の一言や、一緒に過ごした時間の中に宿るものです。

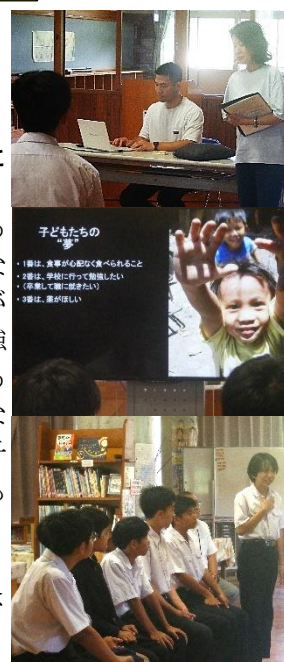
私たち大人にできることは、子どもたちの「まだ見ぬ一步」を信じて、見守り、時にきっかけを渡すことです。そして、自分自身も新しい挑戦を忘れないこと。『仕事。』は、働くことを単なる生計手段ではなく、人生をつくる営みとして描いています。その姿勢は、大人になった今だからこそ深く共感できるものでした。

★6, 7月号に掲載しきれなかった活動を御紹介いたします。

SYD出前授業

6月19日(木)、公益財団法人SYDの山口さんと増田さんのお二人による出前授業が、「幸せの種まきキャンペーン」の一環として行われました。授業のテーマは「貧困と共に生きる子どもたち」。特に増田さんがフィリピンでのボランティア体験について語る中で、私たちの想像をはるかに超える過酷な環境で暮らす子どもたちの生活を知ることができました。その中でも、子どもたちは力強く生き、夢を持ちながら笑顔で過ごしている姿が印象的でした。また、自ら課題を抱えながらこの体験に参加している青年たちの様子を収めたDVDも視聴し、フィリピンの子どもたちから心を動かされる場面がたくさんありました。

「豊かさ」とは何なのか、改めて深く考えさせられる、とても貴重な授業となりました。



住教育

7月14日(月)、地域おこし協力隊の竹内ひとみさんが中心となり、住教育推進機構鹿兒島の宇治野さん、全国古民家再生協会の西さんをお迎えして、「空き家の課題を地域の未来を考えよう!」をテーマにしたワークショップが開催されました。

ワークショップでは、龍郷町における空き家の数、空き家増加の原因、空き家が地域に与える影響、そして空き家の活用方法について議論しました。さらに一步踏み込み、実際に集落内の空き家の片付け作業にも取り組みました。事前に空き家の写真を見ていたものの、実際の現場は予想以上に雑然としており、生徒たちは戸惑いを感じていました。とはいえ、いつものチームワークが発揮され、一角が見違えるほど片付いたときには、生徒たちの笑顔が輝いていました。

帰校後のまとめでは、「可能であればこの活動に協力していきたい。」という声が生徒たちから上がるなど、活動への意欲が感じられる結果となりました。

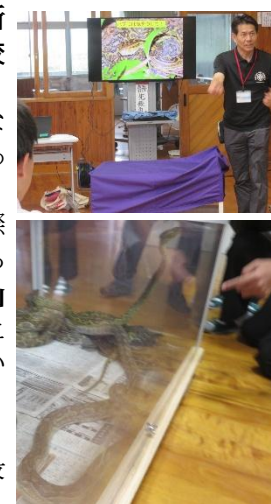


ハブ咬傷予防

7月11日(金)には、名瀬保健所からお二人の方をお招きし、ハブ咬傷予防について学習しました。

ハブの生態については、総合的な学習の時間に取り組んでいる班もあるため、生徒たちはある程度詳しく知っていると思います。しかし、実際に目の前でハブを見ると、その恐ろしさを改めて感じるものです。村山先生は、ハブ棒でハブを持ち上げた際「かなりの重さでした」と述べていました。

正しい知識を身につけておけば、万が一の際にも迅速に対応でき、最悪の事態を回避できますよね。



食に関する指導

栄養教諭の樗木先生をお招きし、食に関する指導をしていただきました。給食センターの皆さんが働く様子を収めたDVDが機器トラブルのためテレビで視聴できなくなりましたが、みんなで仲良く一つのパソコンを囲んで視聴しました。また、栄養バランスを考慮した給食の献立をそれぞれが考案し、楽しいひとときを過ごしました。

みんなが工夫して考えたメニューが、いつか実際の給食に登場する日が来るかもしれません。



9月の主な行事

- 1(月) 始業式、いじめ問題を考える週間(～5日)
- 2(火) 第2回3年実力テスト(～3日)
- 4(木)～6(土) 旧盆
- 9(火) 生徒会役員改選選挙立候補者決め
- 10(水) 八月踊り練習
- 22(月) 体育大会予行
- 24(水) 体育大会全体練習、秋名アラセツ行事
- 25(木) スクールカウンセラー来校
- 28(日) 体育大会
- 29(月) 振替休日(体育大会順延日)

★ 夏休みはもう10日しかない派? まだ10日ある派? まだまだ充実した時間はつくれます。悔いのない有意義な夏休みを!

